

524
409

正十四年六月

木炭規格及薪材規格

(代騰寫)

帝國森林會
大日本山林會



始



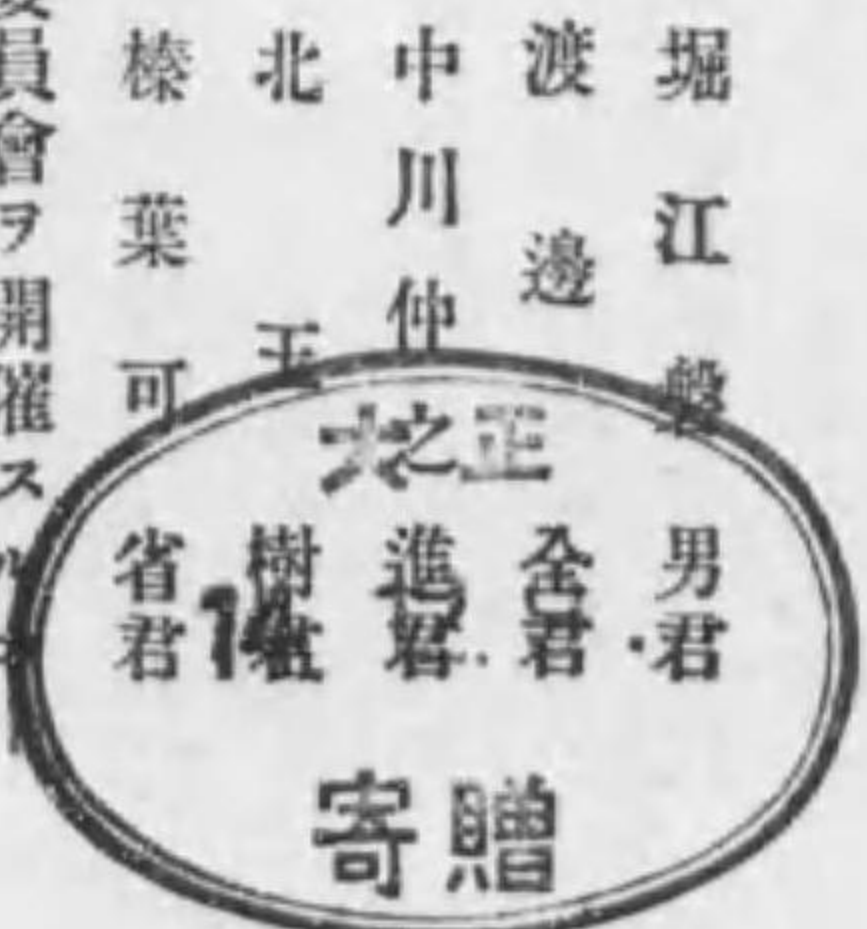
木炭規格及薪材規格調査報告

(大正十四年六月)

帝國森林會寄贈本

本邦ニ於ケル木炭及薪材ノ名稱、種類、品質又ハ容積等ハ產地又ハ市場ノ異ナルニ從ヒ頗ル區々ナルガ爲メ需給兩者共ニ不便不利ヲ感ズルコト決シテ尠ナシトセズ、之ガ規格ノ統一ハ薪炭取引ノ圓滑ヲ圖ルニ極メテ緊要ナルヤ言フ俟タザル所ナリ、仍テ大日本山林會及帝國森林會協同事業トシテ薪炭規格ノ調査ヲ企劃シ客年八月左記ノ諸氏ニ調査委員ヲ囑託セリ。

- | | | |
|-------------|-------------|------------------|
| 林學士 石原清逸君 | 薪炭商 原靜君 | 東京薪炭商報社主幹 堀江 賢男君 |
| 薪炭商 大橋長五郎君 | 林學博士 和田國次郎君 | 林學士 渡邊 全君 |
| 和 田 匡 夫君 | 林學博士 藺部 一郎君 | 林學士 中川 仲 進君 |
| 薪炭商 小松德四郎君 | 薪炭商 小林 乙 松君 | 北 王 樹 省君 |
| 林學博士 右田半四郎君 | 林學博士 三村鐘三郎君 | 榛 葉 可 省君 |



各委員ハ和田博士ヲ委員長ニ互選シ、全國薪炭同業組合ノ定款其ノ他ヲ參考資料トシテ委員會ヲ開催スルニ七回ニ及ビ客年十二月木炭規格及薪材規格ノ兩草案ヲ議了シタルニ依リ、本會ハ該草案ヲ大日本山林會報ニ掲載シテ會員ノ意見ヲ徵スルト同時ニ、各地方廳及地方山林會並ニ各營林局ニ送附シテ地方廳、地方山林會、營林局及當業者等ノ意見提出方ヲ依頼セリ、而シテ本年五月迄ニ之ガ意見ヲ提出セラレタルモノ二十九縣内ニ於テ六十四ノ多數ニ及ビ大體ニ於テ各地方ノ意見ヲ了解スルコトヲ得タルヲ以テ更ニ委員會ヲ開キテ審議ヲ遂ゲ、別記ノ如ク木炭及薪材ノ規格ヲ決議セリ、其決議ノ要旨及各地方ノ意見概要次ノ如シ。

木炭規格案決議要旨

木炭規格ニ對スル意見提出者ハ六十四ニシテ内全部原案ニ賛成ヲ表シタルモノ二十一、反對又ハ保留シタルモノ五、其他ノ三十八ハ各條ニ對シ修正意見ヲ提出シタルニ依リ其意見ヲ參酌シテ次ノ如ク議決セリ。

- (1) 木炭ヲ製造法ニ依リ白炭（白消法ニ依リ製シタルモノ）、黒炭（黒消法ニ依リ製シタルモノ）ノ二種ニ區別スル原案第一條ニ對シテハ各地共ニ異議ナキニ依リ原案ヲ適當ト認ム。
- (2) 木炭ヲ形狀ニ依リ丸、割、中粉、粉ノ四種ニ區別シ、更ニ其ノ大サニ依リ丸炭ハ大、中、小ノ三種ニ、割炭ハ大小ノ二種ニ再別スル原案第二條ニ對シテハ二十二ノ修正意見アリタルモ各意見區々ニシテ且ツ適當ナリト認ムベキモノアラザルニ依リ、名稱ノ適當ナラザル感アル中粉ヲ毀ト改メタル外、原案ヲ修正セザルヲ可ナリト認ム。但シ丸炭ノ大サニ依リ再別ニ對スル意見中、所謂備長炭ノ產地ニ於テハ小丸（直徑三厘未滿）ハ更ニ之ヲ細分スルノ必要アリトノ事實ハ之ヲ認ムルモ其ノ細分ハ一、二ノ地方ニ限ラレ一般のナラザルガ故ニ必要アル場合ニハ己ムヲ得ズ再別名稱ニ適當ナル形容詞ヲ附加シテ之ヲ細分スルモ差支ヘナキモノト認メ規格案中ニ規定セズ。
- (3) 丸炭、割炭ヲ長サニ依リ通、等、折ノ三種ニ區別スル原案第三條ニ對シテハ修正意見四、刪除又ハ反對意見五アリタルモ大多數者ハ原案ニ賛成スルニ依リ修正セザルヲ適當ナリト認ム。
- (4) 木炭ヲ品質ニ依リ上、並ノ二種ニ區別スル原案第四條ニ對シテハ修正意見九、刪除又ハ反對意見二アリタルモ適當ナリト認ムベキ意見アラザルニ依リ原案ヲ修正セズ。

- (5) 包裝シタル木炭ノ重量ヲ正味一〇、一五、二〇、三〇斤ノ四種ニ規定シタル原案第五條ニ對シテハ二十五ノ修正意見アリシモ、甲地ハ大包裝ヲ主張シ、乙地ハ小包裝ヲ可トスル等、主トシテ各地ニ於ケル現包裝ノ重量ノミヲ標準トシタル意見ニシテ一般のナラザルニ依リ原案ノ如ク四種ニ區別シ、大體ニ於テ各地方ノ重量ヲ包括的ニ規定スルヲ適當ナリト認ム。
- (6) 木炭ノ原料樹種名ハ產地ニ於ケル主要ナル木炭原料タル樹種名ニ止メ、其他ヲ雜ト稱スル原案第六條但書ノ趣旨ハ特殊ナル木炭原料タル樹種ハ之ヲ主要ナル木炭原料タル樹種ト見做スベキ意ナリシモ、文意稍々明瞭ヲ缺ク爲メ之レガ修正意見ノ提出ヲ見ルニ到リタルヲ以テ「主要」ノ下ニ「又ハ特殊」ノ四字ヲ加ヘ「但シ主要又ハ特殊ナル木炭原料タル樹種以外ノモノヲ雜ト稱ス」ト修正セリ。
- (7) 原案第六條第三項ノ傷品ニ關スル規程ハ之ヲ一箇條トナスベシトノ修正意見ハ妥當ナリト認メラル、ニ依リ之ヲ第六條トシ、原案第六條ヲ第七條ニ、原案第七條ヲ第八條ニ改メタリ。
- (7) 木炭包裝ノ種類及寸法ヲ規定スベシトノ意見少カラザルモ、之ガ種類ノ統一ハ地方ニ依リ包装材料ノ生産同ジカラザルト、支那産木炭ノ輸入等ノ關係アルトノ爲メ殆ンド不可能ニシテ、又其寸法ハ木炭容積重量ノ異ナルニ從ヒ之ヲ區別セザルヲ得ザルノミナラズ、地方ノ習慣同一ナラザル等ノ爲メ全國劃一ノ寸法ヲ規定スルハ却テ木炭ノ輸送及取引上ノ不便ヲ來シ、實行至難ナルノ虞アルガ故ニ之ヲ各地方ニ於ケル同業組合ノ規則等ニ讓レテ適當ナリト認メ規格案中ニ規定セズ。

薪材規格案決議要旨

薪材規格案ニ對スル意見提出者ハ六十二ニシテ内全然原案ニ賛成ノ意ヲ表シタルモノ四十六ノ多數ニ及ビ、反對又ハ保留シタルモノ三、其他ノ十三ハ修正意見ヲ提出セルモ其各條ニ對スル修正意見頗ル區々ナルノミナラズ、其ノ數僅ニ四、五ヲ算スルニ過ギザルガ故ニ大體ニ於テ原案ヲ修正セザルヲ可トナリト認ム、然レドモ各地ノ意見ヲ參酌シテ審議ヲ盡シタル結果、東北其他ノ地方ニ於テハ商品トシテ長サ一米内外ノ薪材ヲ必要トスル事實アルガ故ニ薪材ノ長サヲ五十糎及二十五糎ノ二種ニ規定シタル原案第二條中ニ、一〇〇糎ノモノヲ加ヘテ三種トナスヲ妥當トスベシ、而シテ之ガ爲メ他ノ地方ニ於テ適用上毫モ不便不利ヲ來スノ虞アラザルヲ認メラル、ニ依リ第二條ヲ修正シテ「薪材ノ長百糎、五十糎及二十五糎ノ三種トス」ト改メタリ。

木炭規格

第一條 木炭ハ其ノ製造法ニ依リ次ノ二種ニ區別ス

一 白炭 白消法(通常窯外消火法即チ炭窯又ハ炭窯ト見做スヘキ裝置ヨリ取出シテ消火スル方法)ニ依リ製シタルモノ

二 黒炭 黒消法(通常窯内消火法即チ炭窯又ハ炭窯ト見做スヘキ裝置内ニテ消火スル方法)ニ依リ製シタルモノ

第二條 木炭ハ其ノ形狀ニ依リ次ノ四種ニ區別ス

一 丸 丸炭ハ更ニ小丸(直徑三糎未滿)、中丸(直徑六糎未滿)、大丸(直徑六糎以上)ニ再別スルコトヲ得

二 割 割炭ハ更ニ小割(長邊六糎未滿)、大割(長邊六糎以上)ニ再別スルコトヲ得

三 毀^{コハレ} 長六糎未滿ノモノニシテ二糎目金篩ニ止リタルモノ

四 粉 二糎目金篩ヨリ落ちタルモノ

第三條 丸炭及割炭ハ其ノ長ニ依リ次ノ三種ニ區別ス

一 通^{トホシ} 長二十五糎以上ノモノ

二 竿^{ササ} 長十五糎以上ノモノ

三 折^{フレ} 長六糎以上ノモノ

第四條 木炭ハ其ノ品質ニ依リ次ノ二種ニ區別ス

上 燻^ハリ、爆^ハネ、立^{ダチ}消^キエ、濕^{シメ}リ、其ノ他ノ缺點ナキモノ

並 多少前記ノ缺點アルモノ

第五條 木炭ノ計量ハ貯ヲ單位トス包裝ヲ用ヒタルモノヲ以テ取引スル場合ニハ一箇ノ重量ハ次ノ四種トス

一 正味十貯

二 正味十五貯

三 正味二十貯

四 正味三十貯

第六條 包裝シタル木炭ニシテ輸送中ニ生シタル破砕量一割ヲ超ユルモノハ其ノ傷品^{イタ}トス

第七條 木炭ノ稱呼ハ原料樹種名ヲ冠シ第一條乃至第三條ノ種類名ヲ併稱ス但シ樹種名ハ產地ニ於ケル主要又ハ特殊ナル木炭原料タル樹種以外ノモノヲ雜^{ザツ}ト稱ス

樹種又ハ種類ノ混合シタルモノハ其ノ込^コ込^ミト稱ス

第八條 木炭ノ包裝ニハ稱呼品質及正味重量ヲ表記シ尙ホ表記者ノ氏名又ハ其ノ商號及地方名ヲ附記ス

薪材規格

- 第一條 薪材ハ其ノ形狀ニ依リ次ノ二種ニ區別ス
 - 一 丸 丸薪ハ更ニ小丸(末徑六樫未滿)、中丸(末徑十樫未滿)、大丸(末徑十樫以上)ノ三種ニ再別スルコトヲ得
 - 二 割 割薪ハ更ニ小割(長邊六樫未滿)、中割(長邊十樫未滿)、大割(長邊十樫以上)ノ三種ニ再別スルコトヲ得
- 第二條 薪材ノ長ハ百樫五十樫及二十五樫ノ三種トス
- 第三條 薪材ハ其ノ品質ニ依リ次ノ二種ニ區別ス
 - 上 腐朽ナク屈曲少ナク且木揃良キモノ
 - 並 前記以外ノモノ
- 第四條 薪材ノ稱呼ハ原料樹種名ヲ冠シ第一條及第三條ノ種類名ヲ併稱ス但シ樹種名ハ產地ニ於ケル主要ナル薪材原料タル樹種以外ノモノヲ難ト稱ス
 - 樹種又ハ種類ヲ混シタルモノハ其ノ込ト稱シ生木又ハ乾燥不充分ナル薪材ハ之ヲ生薪ト稱ス
- 第五條 薪材ノ計量ハ層積立方米ヲ以テ單位トシ之ヲ積ト稱ス
 - 薪材ノ取引ニハ積ノ外、束、本又ハ疋ヲ以テ單位トナスコトヲ得
- 束ハ大束(結束周圍一米)、中束(結束周圍〇・七米)、小束(結束周圍〇・五米)ノ三種ニ區別ス

木炭規格ニ對スル各地方ヨリノ意見概要

(一) 意見一覽表

地方	提案者	意見								
		一的般	第一條	第二條	第三條	第四條	第五條	第六條	第七條	
東	青森縣廳			修正				修正	修正	
	青森營林局			修正					修正	
	秋田縣廳	考究中								
	同縣仙北郡木炭同業組合			修正						
	同縣南秋田郡木炭同業組合			修正						
	同縣鹿角郡木炭同業組合			修正			修正			
	秋田營林局			修正					修正	
	北	山形縣廳	賛成				修正			
		同縣最上木炭同業組合	同							
		同山形市薪炭商組合	同							

第六條 束ヲ以テ取引スル薪材ニハ稱呼及產地ヲ表示ス
 第七條 粗朶及端薪等ノ薪材ニハ本規格ヲ準用ス

關 西				北 國			
名古屋薪炭商同業組合	贊成			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
岐阜縣郡上郡木炭同業組合	同			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
同縣養老郡多良村木炭同業組合	同			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
同縣養老郡下ノ川村同業組合	反對			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
同縣養老郡一ノ瀬村改良製炭組合	贊成			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
三重縣廳	反對			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
同縣三重郡內當業者	意見ナシ			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
宇治山田市當業者	同			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
同縣多氣郡木炭同業組合				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
同縣一志郡下川村產物同業組合				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
同縣尾鷲林產物同業組合				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
同縣飯座郡木炭同業組合				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
福井縣廳	贊成			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
若狹木炭同業組合				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
越前木炭同業組合				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
新潟縣廳及同山林會				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
同縣東蒲原郡木炭同業組合	修正	修正		同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		
同縣佐渡郡木炭同業組合				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ		

關 東				北 國				地方	
同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
愛知縣廳				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
同縣津久井郡木炭同業組合				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
橫濱薪炭商同業組合				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
神奈川縣廳				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
栃木縣廳	保留			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
東京薪炭問屋同業組合				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
山梨縣山林會	贊成			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
埼玉縣廳及同山林會				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
茨城縣廳及同山林會				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
同縣君津郡木炭同業組合				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
千葉縣廳	同			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
同縣下當業者				同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
宮城縣廳	意見ナシ			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
同縣鶴岡薪炭商組合	反對			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者
米澤市薪炭商組合	贊成			同縣東加茂郡內及南設樂郡內當業者	意見ナシ			地方	提案者

地方 提案者	北國	中(畿近)國	四國		九	地方 提案者	一般的 第一條	見 第二條	見 第三條	見 第四條	見 第五條	要 第六條	要 第七條
			高知縣	高知營林局									
新潟縣西頸城郡木炭 同業組合	廣島縣廳	山口縣廳及同山林會 及防長木炭同業組合	鳥取縣廳	同縣八頭郡木炭同業 組合	和歌山縣廳	和歌山縣廳							
新潟縣薪炭商組合					高知縣廳	高知縣廳	贊成						
石川縣廳及縣下當業 者	意見ナシ				高知營林局	高知營林局							
新瀨縣薪炭商組合					德島縣那賀郡新野徳 信組合	同縣下其他組合	意見アリ						
廣島縣廳					佐賀縣廳及同山林會	佐賀縣廳及同山林會		修正		修正			
山口縣廳及同山林會 及防長木炭同業組合					同縣本城木炭同業組 合	同縣本城木炭同業組 合		反對		反對			
鳥取縣廳													
同縣八頭郡木炭同業 組合								修正		修正			
同縣根雨町近藤林業 部								反對		反對			
島根縣廳及縣下薪炭 組合其他													
和歌山縣廳								反對		反對			
高知縣廳													
高知營林局													
德島縣那賀郡新野徳 信組合													
同縣下其他組合													
佐賀縣廳及同山林會													
同縣本城木炭同業組 合													

州		
福岡縣廳	贊成	
宮崎縣山林會		
鹿兒島縣廳	意見ナシ	
沖繩縣廳	同	

(二) 各條意見表

地方 提案者	東		北	東關		地方 提案者	一般的 第一條	考究中	意見	見	概要	要
	山形縣廳	同縣最上木炭同業組合		山形市薪炭商組合	米澤市薪炭商組合							
山形縣廳						山形縣廳		原案贊成				
同縣最上木炭同業組合						同縣最上木炭同業組合		同				
山形市薪炭商組合						山形市薪炭商組合		同				
米澤市薪炭商組合						米澤市薪炭商組合		同				
山形縣廳						山形縣廳		同				
千葉縣廳						千葉縣廳		意見ナシ				
宮城縣廳						宮城縣廳		意見ナシ				
同						同		同				
山梨縣山林會						山梨縣山林會		縣下木炭同業組合其他當業者ニ就キ意見ヲ徵シ縣當局者ト熟議シ原案ヲ適當ト認ム(贊成)				

原案ハ理想トシテ可ナルモ當地ノ如キハ實行チ共ニスル能ハズ、需給兩者ノ利便ヨリノ提案
トセバ形狀分額ノ長チ計ルガ如キハ生産費チ嵩メ生産率チ減退ス、寧ロ相互ニ得策ナルハ燒
方チ火鉢用炊事用熱用又ハ何用ト五六種ニ統一ノ定メ、丸割、粉ノ擔、雜ニ種ニ區別シ而
テ四、五種定賃俵詰ニシ且ツ官營檢査チ行ハ、可ナリト思フ

地方	提 案 者	條 項	意 見
東 關	枋木縣廳	一般的	木炭同業組合ノ協議會ヲ催シ意見ヲ徵シタルニ一般薪炭ノ規格ヲ統一スル必要ヲ認ムルモ其寸法實量等仔細ノ點ニ亘リテハ議論區々タルニ依リ當分保留ス 意見ナシ
關	愛知縣東加茂郡及南設樂郡内當業者 名古屋薪炭商同業組合 岐阜縣郡上郡木炭同業組合 同縣養老郡ノ真村木炭同業組合 同縣同郡一ノ瀬村改眞製炭組合 同縣郡上郡下川村白山製炭組合	同	原案賛成 同 同 同 同
西	三重縣廳	同	實行困難ト認ム 要スルニ理想ニ遠リ實際ニ遠ザカルノ感アリ又分類細密ニ過ケルノ感アリ 實行困難ナリ
北	字治山田市當業者 福井縣廳	同	同
國	新潟縣西頸城郡木炭同業組合 廣島縣廳	同	原案ニ異議ナシ斯界ノ爲メ統一進行方ヲ希望ス 種類多キニ過ケルニ依リ減少スベシ 別ニ意見ナシ
中國	高知縣廳	同	原案ニ賛成、管内關係組合モ格別ノ意見ナシ
九	福岡縣廳	同	當業者、同業組合ノ意見ヲ徵シタルモ異議ナク原案賛成
州	鹿兒島縣廳 沖繩縣廳	同	縣内薪炭商組合其他團體ノ意見ヲ徵セシモ格別意見ナシ 意見ナシ

東	北	東
青森縣廳	青森營林局 秋田營林局	青森縣廳 第二條
青森縣廳	秋田縣仙北郡木炭同業組合 同縣秋田郡木炭同業組合	同 同
宮城縣下當業者	宮城縣下當業者	同
千葉縣君津郡木炭同業組合	千葉縣君津郡木炭同業組合	同
茨城縣廳及同山林會	茨城縣廳及同山林會	同
埼玉縣廳及同山林會	埼玉縣廳及同山林會	同
東京薪炭問屋	東京薪炭問屋	同

東	北	東
青森縣廳	青森營林局	青森縣廳
第一號 小丸(直徑六釐未滿)、大丸(直徑六釐以上)ノ二種ニスルコト 第二號 中粉(長二釐以上)トスルコト 第三號 粉(長二釐以下)トスルコト 第四號 木條(九釐ハ更ニ小丸(直徑三釐未滿)、中丸(直徑八釐未滿)、大丸(直徑八釐以上)ニ再別スルコト)	第一號 小丸(直徑六釐未滿)、大丸(直徑六釐以上)ノ二種ニスルコト 第二號 中粉(長二釐以上)トスルコト 第三號 粉(長二釐以下)トスルコト 第四號 木條(九釐ハ更ニ小丸(直徑三釐未滿)、中丸(直徑八釐未滿)、大丸(直徑八釐以上)ニ再別スルコト)	木炭ハ其形狀ニ依リ次ノ五種ニ區別ス 一、丸 大丸(直徑四釐以上、長六釐以上)、中丸(直徑四釐未滿、長六釐以上)、大丸(直徑四釐以上、長六釐以上)、大丸(直徑四釐以上、長六釐以上)ト再別スルコトヲ得、但シ直徑一〇釐以上ハ割ト見做ス 二、割 割炭ハ更ニ二種ニ割(直徑一〇釐未滿)、四種(直徑七釐未滿)、亂割ニ再別スルコトヲ得 三、荒 長六釐未滿ニシテ四釐目金篩ニ止リタルモノ 四、中粉 長六釐未滿ニシテ四釐目金篩ヲ落チタルモノニシテ二釐目金篩ニ止リタルモノ 五、粉 二釐目金篩ヨリ落チタルモノ

東	北	東
青森縣廳	青森營林局	青森縣廳
第一號 小丸(直徑六釐未滿)、大丸(直徑六釐以上)ノ二種ニスルコト 第二號 中粉(長二釐以上)トスルコト 第三號 粉(長二釐以下)トスルコト 第四號 木條(九釐ハ更ニ小丸(直徑三釐未滿)、中丸(直徑八釐未滿)、大丸(直徑八釐以上)ニ再別スルコト)	第一號 小丸(直徑六釐未滿)、大丸(直徑六釐以上)ノ二種ニスルコト 第二號 中粉(長二釐以上)トスルコト 第三號 粉(長二釐以下)トスルコト 第四號 木條(九釐ハ更ニ小丸(直徑三釐未滿)、中丸(直徑八釐未滿)、大丸(直徑八釐以上)ニ再別スルコト)	木炭ハ其形狀ニ依リ次ノ五種ニ區別ス 一、丸 大丸(直徑四釐以上、長六釐以上)、中丸(直徑四釐未滿、長六釐以上)、大丸(直徑四釐以上、長六釐以上)ト再別スルコトヲ得、但シ直徑一〇釐以上ハ割ト見做ス 二、割 割炭ハ更ニ二種ニ割(直徑一〇釐未滿)、四種(直徑七釐未滿)、亂割ニ再別スルコトヲ得 三、荒 長六釐未滿ニシテ四釐目金篩ニ止リタルモノ 四、中粉 長六釐未滿ニシテ四釐目金篩ヲ落チタルモノニシテ二釐目金篩ニ止リタルモノ 五、粉 二釐目金篩ヨリ落チタルモノ

本條ヲ分割シテ次ノ如ク修正ス
第二條 木炭ハ其ノ形狀ニ依リ丸炭、割炭、中粉、粉ノ四種ニ再別ス

地方	提案者	條項	注意
關東	同業組合	第二條	第三條 前條ハ據ル區別ハ白炭、黒炭ニ分チ更ニ左ノ如ク別スルコトヲ得 一、白炭 丸炭(小丸直径一〇以上二五未満)、中丸(直径二五以上三五未満)、大丸(直径三五以上五五未満) 二、黒炭 丸炭(小丸直径一〇以上二五未満)、中丸(直径二五以上三五未満)、大丸(直径三五以上五五未満) 但シ中粉及粉ニアリテハ白炭ニ同シ
關西	三重縣一志郡下川村産業組合	同	形状ニ依ル區別ハ左記ノ如ク定ムルヲ希望ス 一、丸炭ハ小丸(直径三〇未満)、中丸(直径三〇以上四〇以内)、大丸(直径四〇以上五五以内) 二、割炭ハ小割(長邊六〇以上九〇以下)、大割(長邊九〇以上)
北關	尾鷲林産物同業組合	同	白炭(直径二五未満)、中丸(同二五以上三五未満)、大丸(同三五以上五五以上) 黒炭(直径二五未満)、中丸(同二五以上三五未満)、大丸(同三五以上五五以上)
北關	福井縣若狹木炭同業組合	同	第一號ノ内 大丸(直径六〇以上七五未満)トスルコト
北關	新潟縣廳及同山林會	同	丸割ニ細別ヲ附セズ單ニ丸、割ト區分スルコト
北關	同縣東蒲原郡木炭同業組合	同	第一號丸ノ内、細小丸(直径十五徑未満)ノ一階級ヲ加ヘ大丸(直径六〇以上一〇〇徑未満)トシ最高限度ヲ明示スルコト
北關	石川縣廳及同山林會	同	第二號丸ノ内、大割(長邊六〇以上一〇〇徑未満)トシテ最高限度ヲ明示スルコト
中	山口縣廳同山林會及防長木炭同業組合	同	第一項中「四種」ヲ「三種」ト改ム 第一號丸ノ内 小丸(直径十五徑以上六〇徑未満長六〇以上)、中丸ハ割炭、大丸(直径及長六〇以上) 第二號丸ノ内 小割(長邊六〇徑未満、長六〇以上)、大割(長邊及長六〇以上) 第三號丸ノ内 小割(長邊六〇徑未満、長六〇以上)、大割(長邊及長六〇以上) 第四號 割除

國	國	國	國
關東	關西	北關	中
和歌山縣廳	鳥根縣廳及縣下薪炭同業組合	同縣根雨町近森林業部	鳥取縣廳
同	同	同	同
第一號ノ内、細小丸(直径十五徑以上六〇徑未満長六〇以上)、中丸ハ割炭、大丸(直径及長六〇以上) 第二號丸ノ内 小割(長邊六〇徑未満、長六〇以上)、大割(長邊及長六〇以上) 第三號丸ノ内 小割(長邊六〇徑未満、長六〇以上)、大割(長邊及長六〇以上) 第四號 割除	第一號ノ内、細小丸(直径十五徑以上六〇徑未満長六〇以上)、中丸ハ割炭、大丸(直径及長六〇以上) 第二號丸ノ内 小割(長邊六〇徑未満、長六〇以上)、大割(長邊及長六〇以上) 第三號丸ノ内 小割(長邊六〇徑未満、長六〇以上)、大割(長邊及長六〇以上) 第四號 割除	第一號ノ内、細小丸(直径十五徑以上六〇徑未満長六〇以上)、中丸ハ割炭、大丸(直径及長六〇以上) 第二號丸ノ内 小割(長邊六〇徑未満、長六〇以上)、大割(長邊及長六〇以上) 第三號丸ノ内 小割(長邊六〇徑未満、長六〇以上)、大割(長邊及長六〇以上) 第四號 割除	第一號ノ内、細小丸(直径十五徑以上六〇徑未満長六〇以上)、中丸ハ割炭、大丸(直径及長六〇以上) 第二號丸ノ内 小割(長邊六〇徑未満、長六〇以上)、大割(長邊及長六〇以上) 第三號丸ノ内 小割(長邊六〇徑未満、長六〇以上)、大割(長邊及長六〇以上) 第四號 割除

地方	提案者	條項	意見	備考	要
四國	新野 德信 組合	第二條	外ニ檜炭ハ一三等級迄、櫛ハ一四等級迄ニ差別ス、撰別方ハ兩方共一等級直徑八分一寸二分止メ、以下各等之ニ準ジ最低チ直徑五分トシ、長ハ各一寸五分以上トス		
九州	佐賀縣本城木炭製造組合	同	實行不可能ト認ム		
東北	宮城縣下 當業者	第三條	(イ)通一長二十五釐以上ノモノ、(ロ)折一長二十五釐以下ノモノ、芋ヲ削除ス		
關東	埼玉縣藤及同山林會	同	長サニ依ル區別ハ「通及折」ノ二種トスルヲ適當ト認ム		
關東	東京新炭間屋同業組合	同	原案第三條削除ヲ可トス		
關西	三重縣一志郡下ノ川村産業組合	同	第一號通長三〇釐以上ノモノトスルコト		
北國	新潟縣藤及同山林會	同	本條削除スルコト		
中	山口縣藤同山林會及防長木炭同業組合	同	同上		
中	鳥取縣根雨町近藤林業部	同	本條削除		
中	島根縣藤及縣下薪炭組合	同	本條ヲ削除スルカ又ハ強ヒテ區分スルモノトセバ次ノ如クスベシ 白黒小丸長一〇釐未滿ナ折炭トス 同 中丸長六釐未滿 同 同 大丸長六釐未滿 同		
關西	和歌山縣藤	同	本條削除ヲ望ム		
九州	佐賀縣本城木炭製造組合	同	實行不可能ト認ム		
東北	秋田營林局	第四條	木炭ハ其品質ニ依リ次ノ三種ニ區別ス 上、燻リ、爆ネ、立消エ、濕リ其他ノ缺點ナキモノ 並、多少前記ノ缺點アルモノ 次並、以外ノモノ		
關西	千葉縣君津郡木炭同業組合	同	其ノ他ノ缺點トアルヲ明記セラレバキコト		

東	北	中	國
茨城縣藤及同山林會	新潟縣藤及同山林會	山口縣藤及同山林會	島根縣藤及縣下同業組合
同	同	同	同
第三項ノ次ニ「下、前記ノ缺點多キモノ」ノ一項ヲ追加スルコト	第二項中ノ「燻ネ」ヲ削除サレタキコト	第一項中「品質」ノ次ニ「形状」ヲ入レ、「二種」ヲ「二等級」ニ改ム 第一號中「其他」ヲ等トシ「ナキモノ」ヲ「ナク品質形状優良ナルモノ」ニ改ム (一)上、燻リ、爆ネ、立消、濕リ、其他ノ缺點ナキモノ 並、同上ニシテ品質中等ナルモノ (二)上、燻リ、爆ネ、立消、濕リ、其他ノ缺點ナキモノト改メ尙「イブリ炭」ハ等外トシ取扱ハントス 以上ノ二説アルモ縣トシテ前者ヲ可ト認ム	炭化狀態(硬度、色澤及其ノ他ノ諸要素)及其他實質ニヨリテ優等、上等、中等、並等ノ四等級ニ區別スルコト 種別ヲ「上、中、並、等外」ノ四種ニ區別スルヲ適當ト認ム
木炭ハ品質其他ニヨリ白炭、黒炭各別ニ次ノ四種ニ區別ス但第二條第三號及第四號ノ木炭ハ此ノ限リニアラズ (白炭)優等 長一五釐以上、徑三釐以上四・五釐以內、樹種ハ檜、櫛、丸又ハ四ツ割以內ニシテ滑澤チ有シ硬度高ク品質優良ノモノ 上等 長一五釐以上、徑二釐以上四・五釐以內、前號ノ樹種、材種及雜硬木ノ丸ニシテ品質優等ニ亞ケモノ 中等 長九釐以上、徑二釐以上六釐以內、前號ノ樹種、材種及雜硬木ノ丸ニシテ品質中等ニ亞ケモノ 並等 長六釐以上、徑二釐以上、割ニ制限ナシ、樹種、材種ニ制限ナク品質中等ニ亞ケモノ (黒炭)優等 長二五釐以上、徑二釐以上六釐以內、樹種ハ檜、櫛、丸ニシテ樹皮完備シ銀白色ノ光澤チ有シ品質優良ナルモノ 上等 長二五釐以上、徑二釐以上六釐以內、前號ノ樹種ニシテ丸又ハ四ツ割以內及雜硬木ノ丸、品質優等ニ亞ケモノ 中等 長一五釐以上、徑二釐以上八釐以內、前號ノ樹種及材種、雜四ツ割以內チ加ヘ品質中等ニ亞ケモノ 並等 長九釐以上、徑二釐以上、割ニ制限ナシ、樹種材種ニ制限ナク品質中等ニ亞ケモノ			

地方	提案者	條項	意見	概	要
九州	佐賀縣本城木炭製造組合	第四條	炭質ノ優劣ニ依リ甲乙ノニ區別シ諸製チ一等品トシ、雜木製チ二等品トシ、燻リ其他ノ缺點ハ再燒ヲナス故ニ此外ニ上、並ノ區別ヲ要セズ		
東	青森縣	第五條	同一袋形ニ於テ檜炭ト雜炭トハ約八百多ノ差アリ取扱上不便多シ故ニ新二十八疋ヲ加ヘ修正スルノ要アルヲ認ム		
北	秋田縣南秋郡木炭同業組合	同	計量「正味一〇疋、同二〇疋」ハ必要ナシト認ム		
東	秋田縣鹿角郡木炭同業組合	同	計量一〇疋及二〇疋ハ必要ナシト認ム		
關	神奈川縣	同	第五條ノ二トシテ「木炭ノ包裝ハ白炭ニアリテハ丸袋、黒炭ニアリテハ角袋トス」ヲ追加スルコト		
東	同縣津久井郡木炭同業組合	同	木炭包裝モ略寸法ヲ一定シ角袋ニ統一セシ方、取扱上便宜多シト認ム		
關	橫濱縣炭商同業組合	同	原案管成ナルモ米突法ノ實行ニハ數年間ノ猶豫期間ヲ設ケザル可ラズト思料ス		
東	千葉縣君津郡木炭同業組合	同	黒炭、白炭トモ正味二〇疋ニ統一スルヲ希望ス		
關	茨城縣鹿及同山林會	同	正味一五疋及二〇疋ノ二種ニセラレタシ		
東	埼玉縣鹿及同山林會	同	本條中(三)正味一八疋、(四)正味二〇疋ト改ムルコト		
北	三重縣多氣郡木炭同業組合	同	正味一〇疋及同二〇疋ト改ムルコト		
西	同縣一志郡下ノ川村產業組合	同	本條ニ十八疋ヲ増置スルコト		
北	同縣飯南郡木炭同業組合	同	(二)正味一五疋ハ必要ナシト認ム		
國	福井縣若狹木炭同業組合	同	一五疋(四貫目)、一八疋(四貫八百多)、二七疋(七貫二百多)ノ三種トスルヲ可ト認ム		
北	同縣越前木炭同業組合	同	正味一五疋及二〇疋ノ二種ニ制限シタシ		
國	新潟縣鹿及同山林會	同	木炭ノ計量ハ疋ヲ單位トシ包裝ヲ用ヒタルモノヲ以テ取引スル場合ニハ一個ノ重量ハ正味一五疋トス		
東	同縣東蒲原郡木炭同業組合	同	一五疋及三〇疋ノ二種トスルコト		
中	山口縣鹿及同山林會及防長木炭同業組合	同	同上		
國	鳥取縣	同	第一項中「四種」ヲ「二種」ニ改メ且ツ種類中一五疋及三〇疋ヲ削除ス		
中	同縣八井郡木炭同業組合	同	(四)正味三〇疋ヲ削除ス		
國	同縣根雨町近藤林業部	同	(一)正味一〇疋、(二)一五疋ノ二種ニ區別統一スルコト		
國	鳥根縣鹿及縣下同業組合	同	正味一〇疋、同一五疋及同二〇疋ノ三種トスルコト		
四國	德島縣新野德信組合	同	第一號削除、或ハ第二號削除、第四號ヲ二五疋ニ改ムルコト、又ハ白、黒ニ各別ニ各三種トスルヲ可ト認ム		
九州	佐賀縣本城木炭製造組合	同	正量四貫目入位ノモノヲ最モ適當ナルモノトス		
東	青森縣	第六條	八貫目及四貫目ノ二種トス、鍛冶炭、粉炭ハ之ニ據ラザルコト		
北	秋田營林局	同	一五疋、二〇疋、二五疋及三〇疋トナスコト		
東	青森營林局	同	本條第一項中但書「主要ナル」ノ次ニ「又ハ特種ノ」ヲ挿入スルコト		
關	千葉縣君津郡木炭同業組合	同	同上		
東	埼玉縣鹿及同山林會	同	原案第六條第二項ハ全ク別個ノコトニ屬スルヲ以テ獨立條項トシ第五條トス		
關	東京縣炭間屋同業組合	同	第一項「木炭原料タル樹種」ノ次ニ「並ニ特種ナル木炭原料タル樹種」ヲ挿入ス		
西	三重縣尾鷲林產物同業組合	同	稱呼トスルコト		
東	東京縣鹿及同山林會	同	傷品ノ項削除ノコト		
西	三重縣尾鷲林產物同業組合	同	第二項削除ヲ可トス		
東	東京縣炭間屋同業組合	同	第一項但書ヲ「但シ種名トハ其產地ニ於ケル主要ナル木炭原料タル樹種ヲ云フ其他ノモノハ雜ト稱ス」ト修正ノコト		
西	三重縣尾鷲林產物同業組合	同	第三項削除ヲ望ム		

地方	提案者	條項	意見	概	要
九州	佐賀縣本城木炭製造組合	第四條	炭質ノ優劣ニ依リ甲乙ノニ區別シ諸製チ一等品トシ、雜木製チ二等品トシ、燻リ其他ノ缺點ハ再燒ヲナス故ニ此外ニ上、並ノ區別ヲ要セズ		
東	青森縣	第五條	同一袋形ニ於テ檜炭ト雜炭トハ約八百多ノ差アリ取扱上不便多シ故ニ新二十八疋ヲ加ヘ修正スルノ要アルヲ認ム		
北	秋田縣南秋郡木炭同業組合	同	計量「正味一〇疋、同二〇疋」ハ必要ナシト認ム		
東	秋田縣鹿角郡木炭同業組合	同	計量一〇疋及二〇疋ハ必要ナシト認ム		
關	神奈川縣	同	第五條ノ二トシテ「木炭ノ包裝ハ白炭ニアリテハ丸袋、黒炭ニアリテハ角袋トス」ヲ追加スルコト		
東	同縣津久井郡木炭同業組合	同	木炭包裝モ略寸法ヲ一定シ角袋ニ統一セシ方、取扱上便宜多シト認ム		
關	橫濱縣炭商同業組合	同	原案管成ナルモ米突法ノ實行ニハ數年間ノ猶豫期間ヲ設ケザル可ラズト思料ス		
東	千葉縣君津郡木炭同業組合	同	黒炭、白炭トモ正味二〇疋ニ統一スルヲ希望ス		
關	茨城縣鹿及同山林會	同	正味一五疋及二〇疋ノ二種ニセラレタシ		
東	埼玉縣鹿及同山林會	同	本條中(三)正味一八疋、(四)正味二〇疋ト改ムルコト		
北	三重縣多氣郡木炭同業組合	同	正味一〇疋及同二〇疋ト改ムルコト		
西	同縣一志郡下ノ川村產業組合	同	本條ニ十八疋ヲ増置スルコト		
北	同縣飯南郡木炭同業組合	同	(二)正味一五疋ハ必要ナシト認ム		
國	福井縣若狹木炭同業組合	同	一五疋(四貫目)、一八疋(四貫八百多)、二七疋(七貫二百多)ノ三種トスルヲ可ト認ム		
北	同縣越前木炭同業組合	同	正味一五疋及二〇疋ノ二種ニ制限シタシ		
國	新潟縣鹿及同山林會	同	木炭ノ計量ハ疋ヲ單位トシ包裝ヲ用ヒタルモノヲ以テ取引スル場合ニハ一個ノ重量ハ正味一五疋トス		
東	同縣東蒲原郡木炭同業組合	同	一五疋及三〇疋ノ二種トスルコト		
中	山口縣鹿及同山林會及防長木炭同業組合	同	同上		
國	鳥取縣	同	第一項中「四種」ヲ「二種」ニ改メ且ツ種類中一五疋及三〇疋ヲ削除ス		
中	同縣八井郡木炭同業組合	同	(四)正味三〇疋ヲ削除ス		
國	同縣根雨町近藤林業部	同	(一)正味一〇疋、(二)一五疋ノ二種ニ區別統一スルコト		
國	鳥根縣鹿及縣下同業組合	同	正味一〇疋、同一五疋及同二〇疋ノ三種トスルコト		
四國	德島縣新野德信組合	同	第一號削除、或ハ第二號削除、第四號ヲ二五疋ニ改ムルコト、又ハ白、黒ニ各別ニ各三種トスルヲ可ト認ム		
九州	佐賀縣本城木炭製造組合	同	正量四貫目入位ノモノヲ最モ適當ナルモノトス		
東	青森縣	第六條	八貫目及四貫目ノ二種トス、鍛冶炭、粉炭ハ之ニ據ラザルコト		
北	秋田營林局	同	一五疋、二〇疋、二五疋及三〇疋トナスコト		
東	青森營林局	同	本條第一項中但書「主要ナル」ノ次ニ「又ハ特種ノ」ヲ挿入スルコト		
關	千葉縣君津郡木炭同業組合	同	同上		
東	埼玉縣鹿及同山林會	同	原案第六條第二項ハ全ク別個ノコトニ屬スルヲ以テ獨立條項トシ第五條トス		
關	東京縣炭間屋同業組合	同	第一項「木炭原料タル樹種」ノ次ニ「並ニ特種ナル木炭原料タル樹種」ヲ挿入ス		
西	三重縣尾鷲林產物同業組合	同	稱呼トスルコト		
東	東京縣鹿及同山林會	同	傷品ノ項削除ノコト		
西	三重縣尾鷲林產物同業組合	同	第二項削除ヲ可トス		
東	東京縣炭間屋同業組合	同	第一項但書ヲ「但シ種名トハ其產地ニ於ケル主要ナル木炭原料タル樹種ヲ云フ其他ノモノハ雜ト稱ス」ト修正ノコト		
西	三重縣尾鷲林產物同業組合	同	第三項削除ヲ望ム		

地方	提案者	條項	意見	概要	要
北	福井縣若狹木炭同業組合	第六條	包裝ニ對スル規定ナシ品質検査ノ簡捷ニ立脚シ雜合ハ高級品ハ角俵トシ其他ハ丸俵トナスノ規格ヲ定メラレムコトヲ望ム		
北	新潟縣及同山林會	同	炭質ナ異ニスル樹種 (例ハ松、杉、厚朴、七葉樹ノ如シ) ナ原料トセル木炭ハ雜又ハ込ニ加ヘズ其種類毎ニ單獨ノ取扱ヲ爲スコトニ規定スルコト		
北	同縣更蒲原郡木炭同業組合	同	「白炭ハ破砕量一割、黒炭ハ一割五分ヲ超ユルモノハ其傷品ト稱ス」ト修正ノコト		
北	新潟縣炭商同業組合	同	栗、松等ノ如キハ「込」又ハ「雜」中ニ混入セシメズ單獨ノ稱呼ヲ用フルコト		
中	山口縣及同山林會及防長木炭同業組合	同	第一項中「乃至第三條」ヲ「第二條」ト改メ且ツ但書中「樹種以外ノモノ」ノ次ニ「又ハ樹種類ノ混合シタルモノ」ト附加ス		
中	鳥取縣八頭郡木炭同業組合	同	包裝ニ付相當規格設定ノ必要ヲ認ム		
國	鳥取縣根雨町近藤林業部	同	本條ノ次ニ一條ヲ設ク 一、丸形 包裝用ノ俵ハ壹ノ乾燥セルモノヲ用ヒ四ヶ所編ミ長六〇釐乃至六五釐未滿トス (二尺乃至二尺一寸六分七厘) 棧俵ハ葉付ノ枝木ハ使用セザルコト 俵裝ハ丸形トシ適宜ノ棧俵ヲ當テ、炭ノ脱出セザル様ニナシ口繩ハ二本六ヶ所懸ケ横繩ニ重シシ、縱繩一本十文字懸ケ及中繩トナスコト 包裝用ノ俵ハ口繩ハ四ヶ所編トス 俵裝ハ方形又ハ長方形トシ俵ノ兩端ハ口繩ヲ以テ塞キ横繩ニ重シニ二ヶ所縱繩十文字懸ケトス		
國	鳥取縣及縣下同業組合	同	本條海呼チ左ノ通り改メントス 黒筒丸 雜大 堅丸 白筒丸 雜小 輕丸 ノ如ク樹丸ノ區別ニヨリ名稱ヲ付シ中粉、折炭ハ別ニ其表示ヲナスコト 第三項中破砕量ヲ二割トスルコト		
四國	高知營林局	同	本條末項チ左ノ通り修正ノコト ……破砕量上中一割、並ニ二割ヲ超ユルモノハ……		

東	北	關西	中	同	九州
青森縣	青森營林局	秋田營林局	愛知縣	山口縣及同山林會及防長木炭同業組合	鳥取縣根雨町近藤林業部
第七條	同	同	同	同	同
本條中末尾「地方名」ヲ「產地名」ニ改正ノコト	本條中「其ノ商號及」ノ下ニ「產地地方名」ヲ附記ス	一條追加シタルヲ以テ本條ヲ第八條トス	本條中「包裝ニハ稱呼品質及正味重量ヲ表記シ尙表記者ノ氏名又ハ其商號及」地方名ヲ附記ス又ハ「其商號及木炭同業組合名」ヲ附記ス但シ木炭同業組合設置ナキ地方ニ於テハ地方名ヲ附記ストノ修正ヲ希望ナリ	本條中「品質」トアルヲ「等級」ト改メ「表記者」ノ次ニ「住所」ヲ挿入ス	木炭ノ包裝ニハ稱呼品質及正味重量ヲ表記シ尙表記者ノ氏名又ハ製造人氏名商號及地方名ヲ附記ス尙丸形俵ニハ扁平ナル板 (幅六釐 (二寸) 内外、厚サ一 (三分三厘) 内外、長サ五〇 (一尺六寸七分) 内外) ノ三枚ヲ俵ノ三方ニ當テ俵造リナシ、内一枚ニハ商號、木炭稱呼、製造人氏名ヲ明記ス、粉炭及新治炭ハ本規定ヲ適用セズ」ノ一條ヲ加ヘ第八條トスルコト
					「表記者」ノ氏名」ヲ「表記者」ノ住所氏名」ト改ム
					品名及重量製造者名ヲ附記シツ、アリ從來ノ商標ニテ差支ナシト認ム

薪材規格ニ對スル各地方意見概要

(一) 意見一覽表

地方	提案者	一般的	第一條	第二條	第三條	第四條	第五條	第六條	第七條
東北	青森縣	青森縣	青森縣	青森縣	青森縣	青森縣	青森縣	青森縣	青森縣
地方	提案者	一般的	第一條	第二條	第三條	第四條	第五條	第六條	第七條
		意見	見	見	見	見	見	見	見
		修正	修正	修正	修正	修正	修正	修正	修正
		摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要	摘要
		削除	削除	削除	削除	削除	削除	削除	削除

西		關		東		地方	
提案者	一般的	第一條	第二條	第三條	第四條	第五條	第六條
埼玉縣廳及同山林會	贊成	修正					
山梨縣山林會	贊成						
東京薪炭問屋同業組合		修正					
栃木縣廳	保留						
神奈川縣廳	贊成						
同縣津久井郡木炭同業組合	同						
橫濱薪炭同業組合	同						
愛知縣廳	意見ナシ						
同縣東加茂郡內組合							
同縣南設樂郡內當業者	意見ナシ		修正				
名古屋市薪炭商組合	贊成						
岐阜縣郡上郡木炭同業組合	同						
同縣養老郡一ノ瀬改製炭組合	同						
同縣同郡多良村木炭業組合	反對						
三重縣廳			反對				
同縣飯南郡木炭同業組合	意見ナシ						
同縣一志郡下川村產業組合	同						
尾鷲林產物同業組合	同						削除

關		北		東		地方	
提案者	一般的	第一條	第二條	第三條	第四條	第五條	第六條
青森營林局							
秋田縣廳	考究中						
秋田營林局							
秋田縣仙北郡木炭同業組合	意見ナシ						
同縣南秋田郡木炭同業組合	同						
同縣角鹿郡木炭同業組合	同						
山形縣廳	贊成						
同縣最上木炭同業組合	同						
同縣鶴岡薪炭商組合	同						
山形市薪炭商組合	同						
米澤市薪炭商組合	同						
宮城縣廳	意見ナシ						
同縣下當業者		修正					
千葉縣廳	意見ナシ						
同縣君津郡木炭同業組合	同						
茨城縣廳及同山林會		修正					

地方		關西										中國					
提案者	一般的意見摘要	愛知縣多氣郡木炭同業組合	同縣三重郡內當業者	福井縣廳	若狹木炭同業組合	越前木炭同業組合	新潟縣廳及同山林會	同縣東蒲原郡木炭同業組合	新潟新炭商組合	同縣四頸城郡木炭同業組合	佐渡木炭同業組合	石川縣廳及縣下同業組合	和歌山縣廳	廣島縣山林會	山口縣廳同山林會及防長木炭同業組合	鳥取縣廳	同縣八頭郡木炭同業組合
	一般的	意見ナシ	同	賛成	意見ナシ	同	賛成	意見ナシ	同	同	同		賛成	意見ナシ		意見ナシ	同
	第一條														修正		
	第二條											修正					
	第三條														修正		
	第四條														修正		
	第五條														修正		
	第六條																
	第七條																

地方		關西										中國	
提案者	一般的意見摘要	同縣櫻井町近藤林業部	島根縣廳及縣下薪炭同業組合	高知縣廳	高知營林局	德島縣下同業組合	佐賀縣廳及同山林會	同縣本城木炭同業組合	福岡縣廳	宮崎縣山林會	鹿兒島縣廳	沖繩縣廳	
	一般的	同		賛成	同	同		意見ナシ	賛成	意見ナシ	意見ナシ	同	
	第一條												
	第二條							修正					
	第三條												
	第四條												
	第五條												
	第六條												
	第七條												

(二) 各條意見表

地方		提案者		一般的意見摘要	
北	東	秋田縣廳	同縣仙北郡木炭同業組合	同	同
		同縣南秋田郡木炭同業組合	同	同	意見ナシ

東	北	關東	關西	北國	中國	九州	東北	關東	中國	東北
青森縣廳	青森營林局	秋田營林局	茨城縣廳及同山林會 東京薪炭問屋同業組合	愛知縣東加茂郡内同業組合 三重縣廳	石川縣廳及縣下當業者	鳥取縣廳及縣内同業組合	佐賀縣廳及同山林會	青森縣廳	青森營林局	東京薪炭問屋同業組合 山口縣廳同山林會及防長木炭同業組合
第二條	同	同	同	同	同	同	同	第三條	同	同
薪材ハ長ハ一〇〇、五〇、及二五ノ三種トス 原案以外ニ一〇〇、五〇、及二五ノ三種トス 薪材長ハ一〇〇、五〇、及二五ノ三種トス 薪炭ノ長ハ三〇、四〇、及四五ノ三種トス 本條第三條トシ薪材ノ長サハ四〇、及二〇ノ二種トス 薪材ノ長ハ五〇、三〇、及二五ノ三種トス 薪材ノ長ニ就テハ尙考慮ヲ要ス 薪材長ハ七五、五〇、及二五ノ三種ニ區別スルヲ可トス 長三五、及六〇ノ二種ヲ加フ但薪材規格ニ付テハ強ヒテ統一スルノ要ヲ認メズ、尤モ本縣實 狀、右意見必要ナルモ輸出(縣外)向ハ二種位ニ統一シ縣内消費ノモノハ一定ノ規格ニ依ラザル モ差支ナキコトヲ改ムルコトヲ可ト認ム 薪材長ハ六〇、及三〇ノ二種トス	第二項「腐朽ナク屈曲少ナク木捕長キ節少ナキモノ」ト訂正 第二項屈曲ノ下ニ「枝節」ヲ挿入ノコト 本條削除 第一項中「品質」ノ次ニ「形状」ヲ挿入シ「二種」ヲ「二等級」ニ改ム 第一項但書中「主要ナル」ノ下ニ「又ハ特種ノ」ヲ挿入ス 同上	第一項……原料タル樹種ノ下ニ「特種ナル薪材原料タル種類」ヲ加フ								

地方	中	四	九	州	東北	關	東	中國
鳥取縣八頭郡木炭同業組合 同部根雨町近藤林業部	和歌山縣廳	高知縣廳	高知營林局	德島縣下同業組合 佐賀縣本城木炭同業組合	福岡縣廳	宮崎縣山林會	沖繩縣廳	鹿兒島縣廳
同	同	同	同	同	同	同	同	同
意見ナシ	原案賛成	同	同	意見ナシ	原案賛成	同	同	同
第一條	同	同	同	同	同	同	同	同
薪材ハ長ハ一〇〇、五〇、及二五ノ三種トス 原案以外ニ一〇〇、五〇、及二五ノ三種トス 薪材長ハ一〇〇、五〇、及二五ノ三種トス 薪炭ノ長ハ三〇、四〇、及四五ノ三種トス 本條第三條トシ薪材ノ長サハ四〇、及二〇ノ二種トス 薪材ノ長ハ五〇、三〇、及二五ノ三種トス 薪材ノ長ニ就テハ尙考慮ヲ要ス 薪材長ハ七五、五〇、及二五ノ三種ニ區別スルヲ可トス 長三五、及六〇ノ二種ヲ加フ但薪材規格ニ付テハ強ヒテ統一スルノ要ヲ認メズ、尤モ本縣實 狀、右意見必要ナルモ輸出(縣外)向ハ二種位ニ統一シ縣内消費ノモノハ一定ノ規格ニ依ラザル モ差支ナキコトヲ改ムルコトヲ可ト認ム 薪材長ハ六〇、及三〇ノ二種トス	第一項中「品質」ノ次ニ「形状」ヲ挿入シ「二種」ヲ「二等級」ニ改ム 第一項但書中「主要ナル」ノ下ニ「又ハ特種ノ」ヲ挿入ス 同上	第一項……原料タル樹種ノ下ニ「特種ナル薪材原料タル種類」ヲ加フ						

524
409

地方	提案者	條項	意見	概要
關東	埼玉縣廳及同山林會	第四條	主要樹種名ハ櫻、檜、栗ノ外ハ凡テ「雜」ト稱スルヲ便利ト信ズ	
東	東京薪炭問屋同業組合	同	但書ヲ「但シ樹種名ハ產地ニ於ケル主要ナル薪材原料タル樹種ヲ云フ其他ノモノハ雜ト稱ス」ニ改ム	
中國	山口縣廳及同山林會 及防長木炭同業組合	同	第二項後段生木以下ヲ削除シ「稱シ」ト改ム	
關東	茨城縣廳及同山林會	第五條	薪材ノ計量ハ層積立方八〇センチヲ以テ單位トシ之レヲ積ト稱ス	
東	埼玉縣廳及同山林會	同	第三項末ノ大サハ大束(結束周圍一米、小束(結束周圍〇・五米)ノ二種ニ區別スルヲ取引上便利ト信ズ	
中國	東京薪炭問屋同業組合	同	第二項ヲ「薪炭取引ニハ積、束、本、又ハ疋ヲ以テ單位トス」ニ改ム	
中國	山口縣廳及同山林會 長木炭同業組合	同	第三項中ノ「中束」ヲ削除ス、小束寸法ヲ〇・七米ニ改メ三種ヲ二種トス	
東北	青森縣廳	第六條	本條削除	
東北	青森營林局	同	本條中ノ「及產地」ヲ削除ス	
東北	秋田營林局	第七條	「薪材ニハ」ノ次ニ「適宜」ノ二字ヲ挿入ス	
關西	三重縣廳	同	本條削除ノコトヲ希望ス	

附記 本規格案審査決定後、左ノ二縣ヨリ意見ノ提出アリタルヲ以テ茲ニ追記ス

熊本縣廳 薪炭規格案ニ對シ別ニ意見ナシ

岐阜縣廳 木炭規格案第四條第三項、多少ノ次ニ「爆ネ、立消エ」ヲ加ヘ「前記」ヲ削除シ、第三項ノ次ニ「等外燻リ、濕リノ缺點アルモノ」ノ一項ヲ加フ同案第六條第一項但書ヲ「樹種ノ混合シタルモノヲ雜ト稱ス」ト改メ第二項ヲ「第二條及第三條ノ種類ノ混合シタルモノヲ」込」ト稱ス但シ雜、込中ニハ針葉樹及栗、厚朴ヲ原料トシテ製シタル木炭ヲ混合スルコトヲ得ハ」ト改ム

薪材規格案ニ於テ第三條第二項及第三項、並」ノ次ニ各々「浸水セサルモノニシテ」ヲ加ヘ第三項ノ二ニ「等外浸水シタルモノ」ノ一項ヲ加フ同案第四條第一項但書ヲ「樹種ノ混合シタルモノヲ雜ト稱ス」ト改メ第二項「樹種又ハ種類ヲ混シタルモノハ其ノ」ヲ削除シ「種類ノ混合シタルモノ」ト改ム

終

